

ほしのうた、うたいます。

「ほしのうた」ってどんな歌？

「ほしのうた」とはカガクノトビラ※1が配信しているポッドキャスト番組「アストロ・ラジオ」の企画の一つとしてスタートしました。世界天文年の2009年、星と人をつなぐ歌を作りたい、そんな想いから生まれた歌です。

どうやって広めるの？

ただ出来上がった曲を限られた人が歌っても、大きな広がりはありません。そこで最近流行のYouTubeやニコニコ動画といった動画投稿サイトの仕組みを利用します。歌う人、演奏する人はその模様をビデオカメラやデジカメのムービー機能で録画、前述の動画投稿サイトにアップロードしていただきます。（アップ方法は各動画投稿サイトをご覧ください）無事アップされたら、そのURLをほしのうたWEBサイトの登録フォームから送信していただければ投稿完了です。詳細はほしのうたWEBサイト（<http://hoshinouta.com/>）をご覧ください。全国から様々な「ほしのうた」が集まることを期待しています。

ほしのうたプロジェクトホームページ
<http://hoshinouta.com/>

誰が作ったの？

まず詞にはいろんな人の思いを込めたいということで、山梨県立科学館のプラネタリウムをベースに創作活動をしている市民グループ「星の語り部」さんに担当していただきました。「星の語り部」のメンバーが数小節づつリレー形式で詞を製作。番組では毎月製作者のインタビューとともに朗読・発表をしました。詳しく知りたい方は「アストロ・ラジオ」をぜひお聴き下さいね。作曲は「誰もが歌いやすくしかも今風に」という高いハードルがあるため、プロの手に委ねました。担当したのはスケールの大きい、まさに宇宙を感じさせるような楽曲を得意とする音楽制作チームのDEEP FIELD。星のきらめきや宇宙の広がりさえも織り込まれた、素敵なメロディーになりました。

楽譜やお手本はありますか？

楽譜はもちろんダウンロードいただけます。またお手本というか、我々が表現するところなるよ、という、いわばスタンダードバージョンをご用意しました。歌っていただいたのは歌手・声優とマルチで活躍中の土屋亜有子さん、そしてライブと音楽制作をメインに活動されている実力派シンガーソングライターKOYOさんのスペシャルユニットです。二人のツインボーカルによる爽やかなハーモニーがお楽しみいただけます。

ほしのうた☆コンサートはこの“ほしのうた”を中心に古くから親しまれている星にまつわる歌や曲をお聴きいただきながら星についてのお話も楽しんでいただこうという少し欲張りなコンサートです。

単にプラネタリウムをステージにするのではなく、プラネタリウムでなければ出来ないコンサートをお届けします。星と歌に包まれて、秋の夜のひとときをお過ごし下さい。



KOYO

ポップユニット WaterClock の作詞作曲兼ボーカリストとしてアルバムリリースやパーソナルライブをする傍ら、他アーティストとの歌、作詞、作曲やコーラスでのゲスト参加、コラボレーションも多数行っている。プレイステーションゲーム「プリズマティカリゼーション」OP&ED 曲、ロケットリア BGM、箱根駅伝番組 BGM、FM 音楽番組の DJ & BGM の担当等、幅広く活動。2001 年よりソロでピアノ弾き語りライブを開始、2003 年に四谷天窓レーベル「PIANO & WOMAN Episode 03」に参加、高田馬場、吉祥寺、恵比寿などを中心にピアノ弾き語りやハンドライブ活動を行っている。2006 年にはファッションショーのモデルデビューも果たす。現在は、music creator team DEEP FIELD のメンバーとしても活動中。

土屋亜有子

アニメ声優雑誌「声優グランプリ」オーディションにて歌手・声優部門を W グランプリ受賞し「あと少し…」で CD デビュー。声優としても「銀河鉄道 999 for PLANETARIUM」のヒロインとしてデビュー、続いて松本零士作「ユマの物語」でも主人公ユマを熱演。また台湾ゲーム業界初の日本人シンガーとしてリリースした「RO 仙魔伝説（ラグナロク・オンライン）」の主題歌は、テレビ CM に起用され台湾・韓国で異例の大ヒットを記録した。現在「カガクノトビラ」を中心とした天文学やプラネタリウム関連の作品やイベントに多数出演中。中でもインターネットで配信中のポッドキャスト番組「アストロ・ラジオ」ではパーソナリティ、ラジオドラマ、歌と多彩な才能を発揮して人気を博す。

